

病院案内

~Hospital information~

~和顔愛語・地域密着・自己改革~



Kisen Hospital

医療法人社団嬉泉会

嬉泉病院

当院は昭和48年の開院以来、腎不全患者さんの透析治療を中心に地域の皆さんのニーズにこたえる病院を目指して取り組んでまいりました。嬉泉病院では、時代の変化・ニーズに応えた対応を模索し、当施設で出来得る限りの医療を誠心誠意ご提供いたしたいと考えております。従いまして腎臓内科の診療のみならず、循環器内科、膠原病内科、糖尿病代謝内科、一般内科、整形外科、歯科、血管外科、血管カテーテル治療など幅広い領域で地域の皆さんのお役にたてるようにと体制をとっております。最近では、地域の患者さんの高齢化に伴い所要が増えてまいりましたリハビリテーション部門に力を入れておりまして、運動器リハビリや脳卒中リハビリのみならず心臓病患者さんの心臓リハビリまた透析患者さんの腎臓リハビリにも積極的に取り組んでおります。また私どもは緩和ケアにも力を入れております。出来る限り患者さんにご家族に有益な日々を過ごして頂くようまた、患者さんの笑顔に逢いたい一心で心のケアにも取り組んでおります。私どもは、当院を利用される皆さんが心と体の健康を獲得されますように、今後とも職員一同一丸となり取り組んでまいります。どうか何なりとお気軽にご相談ください。



嬉泉病院 病院長 上畑 昭美

病院沿革

昭和48年(1973年)	嬉泉病院開院
昭和50年(1975年)	医療法人社団嬉泉会設立
平成10年(1998年)	日本医療機能評価機構認定
平成13年(2001年)	第1透析室に透析装置増設(透析装置95台)
平成15年(2003年)	在宅医療開始 一般病棟60床より、一般病棟26床・療養病棟34床へ変更届出
平成16年(2004年)	日本医療機能評価機構更新
平成17年(2005年)	透析ネットワークシステム(Future-net II)導入
平成18年(2006年)	オーダーリングシステム導入 電子カルテシステム導入
平成20年(2008年)	日本医療機能評価機構更新
平成21年(2009年)	歯科部門開設
平成22年(2010年)	リハビリ室新設
平成23年(2011年)	整形外科外来開始 C-アーム「Ultimax-i」導入 透析装置70台新規導入
平成25年(2013年)	日本医療機能評価機構更新 電子カルテシステム入替 最新式80列CT「Aquilion PRIME」導入
平成27年(2015年)	睡眠時無呼吸症候群外来開始 禁煙外来開始
平成30年(2018年)	嬉泉クリニック開院 日本医療機能評価機構更新 電子カルテシステム更新 検体検査システム更新
令和 2年(2020年)	PTA外来開始 アンギオ室開設(X線アンギオグラフィシステム) 給食システムハードウェア更新 透析装置(日機装製)69式他入れ替え・透析ネットワークシステムハードウェア更新 回診用ポータブルX線装置入れ替え
令和 3年(2021年)	医事会計システム更新 PCR検査機器 smartgene導入 発熱外来開始(パネルハウス) 歯科口腔外科TrinityCorePro導入 レントゲン画像システムハードウェア更新
令和 4年(2022年)	動画ネットワーク・レポートシステム導入 腹膜透析外来開始 腎代替療法外来開始
令和 5年(2023年)	日本医療機能評価機構更新 オンライン資格確認端末導入

～嬉泉病院マークの由来～

ブルーの丸は、「安全と清潔感」、
グリーンの葉は、元気になった患者さんといきいきと患者さまと接するスタッフを表し、健康と安息を目指します。
赤のハートは、「温かい心」を表します。
「K」は、嬉泉のイニシャルを人になぞらえています。



私たちは、患者さんと共に力を合わせ、
安心で安全な信頼される質の高い医療を
行います。

基本方針

1. 和顔愛語
私たちは、笑顔とやさしい言葉をもって患者さんに接します。
2. 地域密着
私たちは、地域の皆さんの期待とニーズに応えた医療・保険・福祉を提供します。
3. 自己改革
私たちは、常に研鑽をし、よりよい医療人・社会人となる努力を続けます。

患者さん憲章

1. 一人の人間としての人格が尊重される権利
患者さんは、一人の人間として、その人格、価値観などが尊重され、医療従事者と相互の協力関係の下で医療を受ける権利があります。
2. 公平かつ平等な医療を受ける権利
患者さんは、適切な医療を公平かつ平等に受ける権利があります。
3. 十分な説明を受ける権利
患者さんは、病状・治療・方針・内容などについて理解しやすい言葉や方法で、十分な説明を受ける権利があります。
4. 自己決定の権利
患者さんは、治療・検査方法などを自らの意思で選択できる権利（治療を受ける権利、あるいは治療を受けることを拒否する権利）があります。
5. 情報を知る権利
患者さんは、自分の診療記録等の開示を求める権利があります。
6. 個人情報を守られる権利
患者さんは、個人情報を守られる権利があります。
7. 他の医療機関の紹介を受ける権利
患者さんは、継続的な医療を受けるため、必要に応じて適切な医療機関の紹介を受ける権利があります。
8. 他の医師の意見を聞く権利
患者さんは、ご自身が受けている医療について、主治医以外の医師の意見(セカンドオピニオン)を聞く権利があります。
9. 健康状態を報告する責任
患者さんは、医療提供者に対し、自らの健康等に関する情報をできるだけ正確にお伝えください。
10. 規則、マナーを守る責任
患者さんは、お互いに快適な療養生活を送るために、定められた規則をお守りください。

職業倫理

嬉泉病院に勤務するすべての職員が遵守すべき規範を以下に定める。

1. 嬉泉病院が定める諸規定を遵守すること。
2. 医療を実践するために必要な法令の遵守と知識、徳育の研鑽につとめること。
3. 患者さんの健康の増進、患者さん憲章の擁護に最善を尽くすこと。

臨床における倫理

1. 生命の尊厳に最大の敬意を尽くす。
2. 患者さんの健康の増進、患者さん憲章の擁護に最善を尽くす。
3. 適切な知識に基づく医療の実践と医療の発展に尽くす。
4. 医療安全と医療連携の実践に努める。





病院の概要

名称	医療法人社団 嬉泉会 嬉泉病院
所在地	〒125-0041 東京都葛飾区東金町1-35-8 Tel 03-3600-9001（代表）
病院長	上畑 昭美
副院長	土屋 貴彦
事務長	渡村 雄一
看護部長	田中 早苗
病床数	60床（一般病棟26床、療養病棟34床）
認定	日本医療機能評価機構認定病院 （平成10年取得、平成16年、平成20年、平成25年、平成30年、令和5年更新）
診療科目	内科・循環器内科・人工透析内科・腎臓内科・リウマチ科・消化器内科 呼吸器内科・整形リハビリテーション科・睡眠時無呼吸症候群外来・禁煙外来 歯科・歯科口腔外科

●指定医療

健康保険、国民健康保険、生活保護、更生医療（腎疾患に関する医療）、結核予防、被爆者（一般疾病医療）

●施設基準 保険医療機関 22-7057-7

<基本診療料届出事項>

医療DX推進体制整備加算
地域歯科診療支援病院歯科初診料
歯科外来診療医療安全対策加算2
歯科外来診療感染対策加算3
歯科診療特別対応連携加算
一般病棟入院基本料急性期一般入院料2
療養病棟入院基本料1 看護師20:1
看護補助者20:1 配置
在宅復帰機能強化加算
経腸栄養管理加算
診療録管理体制加算2
医師事務作業補助体制加算1 20:1
急性期看護補助体制加算 25:1（看護補助体制充実加算）
重症者等療養環境特別加算
栄養サポートチーム加算
医療安全対策加算2
感染対策向上加算2（連携強化加算）
患者サポート体制充実加算
後発医薬品使用体制加算3
病棟薬剤業務実施加算1
データ提出加算1・3
入退院支援加算1（入院時支援加算・総合評価加算）
せん妄ハイリスク患者ケア加算
地域歯科診療支援病院入院加算
入院時食事療養（Ⅰ）および入院時生活療養（Ⅰ）
管理栄養士によって管理された食事を適時、適温で提供しています。

<特掲診療料届出事項>

糖尿病合併症管理料
がん性疼痛緩和指導管理料
糖尿病透析予防指導管理料
腎代替療法指導管理料
下肢創傷処置管理料
慢性腎臓病透析予防指導管理料
ニコチン依存症管理料
薬剤管理指導料
医療機器安全管理料1
歯科治療時医療管理料
在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算
検体検査管理加算（Ⅰ）
検体検査管理加算（Ⅱ）
有床義歯咀嚼機能検査1の口及び咀嚼能力検査
CT撮影およびMRI撮影
無菌製剤処理料
心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）
脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅱ）
運動器リハビリテーション料（Ⅰ）
呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）
人工腎臓
導入期加算2及び腎代替療法実績加算

透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
下肢末梢動脈疾患指導管理加算
LDLアフェレシス療法
CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー
胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）
輸血管理料Ⅱ
輸血適正使用加算
胃瘻造設時嚥下機能評価加算
クラウン・ブリッジ維持管理料
外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）
入院ベースアップ評価料76
酸素の購入価格の届出

●医療電子システム

医事会計システム、電子カルテ、オーダーリングシステム、透析ネットワークシステム、レントゲン画像保存システム、調剤支援システム（全自動錠剤分包機、服薬指導 ソフト等）、栄養指導・管理システム、生理検査画像保存システム

●主な医療機器

X線装置、X線テレビ、マルチスライスCT、眼底カメラ、超音波診断装置（心・腹部）、超音波骨評価装置、ファットスキニングガス分析装置、分光光度計、血圧脈派検査装置、内視鏡（胃カメラ、大腸ファイバー）、心音心電図

●診療実績（令和6年度）

Ⅰ-HDF	37,547件
オンラインHDF	2,119件
血液透析（HD）	1,534件
内シャント設置術	20件
血管拡張術	242件
レオカーナ	52件

●診療実績（令和6年度）

外来	50,962人
入院（一般病棟）	7,569人
（療養病棟）	11,296人

外来診療について

慢性腎不全等を中心とした腎臓病の診療を行っており、一般内科のほか、糖尿病、などの専門外来を設けています。
また生活習慣病（高血圧、高脂血症、糖尿病、）に対しての治療や、各種健康診断を行い、患者さんの健康維持（病気予防）に努めています。



休診日	日曜・祝日
診療科目	内科・循環器内科・人工透析内科・腎臓内科・リウマチ科・消化器内科・呼吸器内科・整形リハビリテーション科

診療時間
午前 9:00 ~ 12:00 (受付: 11:30まで)
午後 14:00 ~ 17:00 (受付: 16:30まで)

	月	火	水	木	金	土
午前	上畑 昭美 (循環器内科)	稲津 昭仁 (腎臓内科)	土屋 貴彦 (一般内科)	上畑 昭美 ※紹介のみ	上畑 昭美 (循環器内科)	上畑 昭美 (循環器内科)
	土屋 貴彦 (一般内科)	※林 剛 (乳腺外来)	久留 秀樹 (循環器内科)	稲津 昭仁 (腎臓内科)	土屋 貴彦 (一般内科)	稲津 昭仁 (腎臓内科)
	久留 秀樹 (シャント外来)		藤橋 壘 (整形外科) ※第1第3第5週		※伊藤 英人 (消化器外科) 完全予約制、要紹介状	久留 秀樹 (シャント外来)
						※石川 卓志 (整形外科) 完全予約制、要紹介状
午後	馬渡 貴之 (一般内科)	馬渡 貴之 (一般内科)	上畑 昭美 (禁煙外来)	長沼 亨 (循環器内科)	馬渡 貴之 (一般内科)	土屋 貴彦 (一般内科)
	稲津 昭仁 (腹膜透析外来)	稲津 昭仁 (腹膜透析外来)	佐藤 淳 (一般内科)			水兼 隆介 (一般内科)
			藤橋 壘 (整形外科) ※第1第3第5週			稲津 昭仁 (腹膜透析外来)

※印は完全予約制、※印は完全予約制、要紹介状となります。
※緊急時は電話連絡の上、ご来院ください。 内科 03-3600-9001

歯科

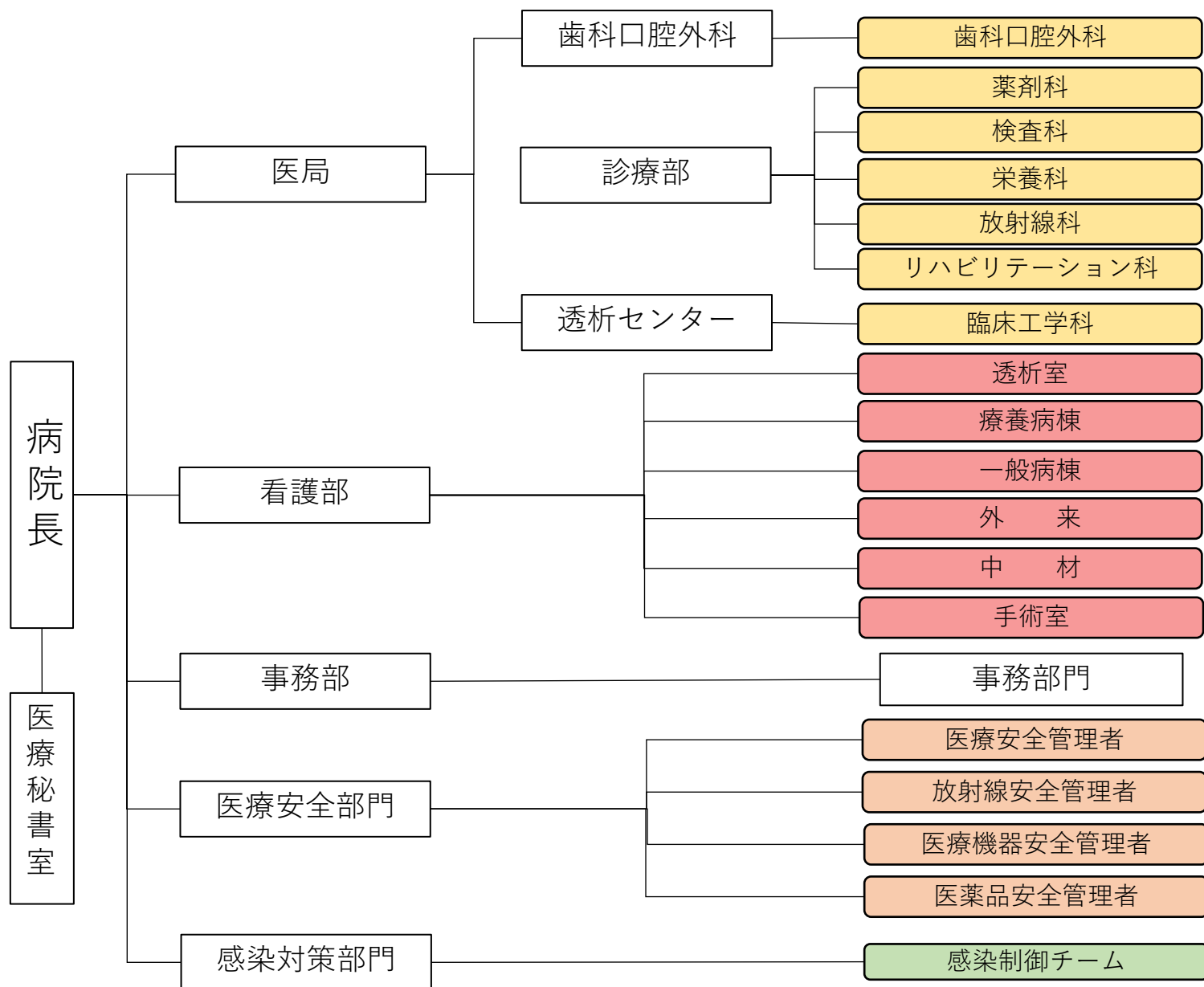
休診日	木曜・日曜・祝日
診療科目	歯科・口腔外科

診療時間
午前 9:00 ~ 13:00 (受付: 12:30まで)
午後 14:00 ~ 17:00 (受付: 16:30まで)

月	火	水	木	金	土
青木 仁 今井 和博	青木 仁 今井 和博	青木 仁 今井 和博	休診	青木 仁 今井 和博	青木 仁 今井 和博

※金子忠良の診療日時につきましては下記番号までお問合せください
※緊急時は電話連絡の上、ご来院ください。 歯科・口腔外科 03-3600-9002

● 部門紹介



● 送迎課

患者さんへのサービス向上に努め、御自宅から当院まで安全に送迎いたします。

送迎を希望される際は、主治医又は地域医療連携室までご相談ください。

（※地域によってはお迎えに伺えない場合がありますことをご了承ください。）

また、どなたでも乗車して頂ける“金町駅～きせん病院”間の無料定時送迎バスもございます。



● リハビリテーション科

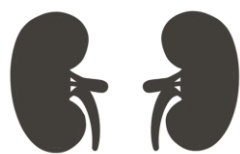
運動器

循環器

脳血管

呼吸器

各種疾患別・手術後のリハビリテーション
を理学療法士・作業療法士が提供します。



当院の特色



多職種で取り組む「心・腎・透析リハビリテーション」

腎臓病・透析患者に対する入院期から外来維持期まで切れ目のないリハビリテーションを提供しています。個々の患者さんの病期やライフステージに合わせて、目標の達成を目指します。



透析患者 入院リハビリテーション



十分な入院期間

状態に合わせて
入院期間を設定

専門性

腎・透析患者への
豊富な支援実績

多職種連携

疾病管理
在宅復帰支援

透析・慢性腎臓病・心疾患 包括的外来リハビリテーション



透析期腎リハ

健康寿命延伸
合併症予防

保存期腎リハ

健康寿命延伸
腎予後改善

維持期心リハ

健康寿命延伸
心疾患再発予防



透析患者のリハビリテーションについては、是非当院にご相談ください。

● 透析センター

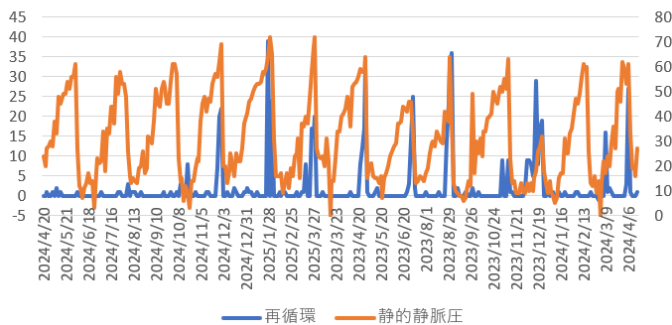
当院では 70 台の透析ベッドを擁し、全台日機装の最新透析装置 DCS-200Si で標準化しており全ての装置にブラッドボリュウム計 (BVplus) を搭載、さらには透析通信システム Future Net Web+ でのデータ管理を行っております。

BVplus では透析中の血液量の推移を連続的に測定しており、その変化率に応じて除水速度を調整することが出来る BV-UFC 機能も搭載しております (on-line HDF・ECUM のみ)。



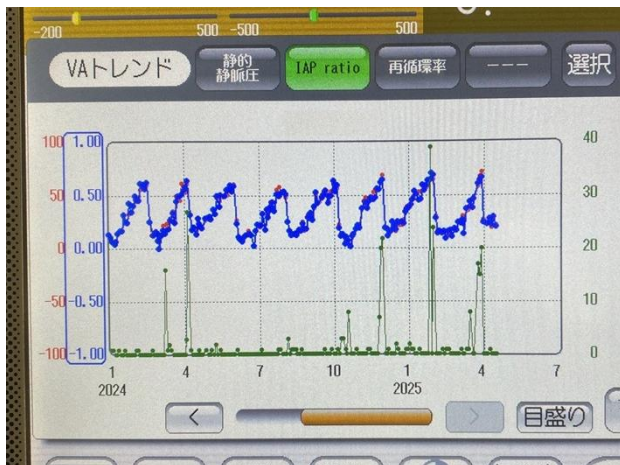
DCS-200Si

VAトレンド



さらに BVplus では透析毎に再循環率の自動測定、ヘマトクリット値推移の監視記録を行っております。レーザー血流計も搭載されており、実際の血流量を測定することで設定値との差が生じていないかを常に監視しております。

これらの機能を用いて適切な体液管理に加え、バスキュラーアクセスの状態を透析毎にチェックしております。異常があった際には超音波診断装置を用いて確認しています。血液検査による毎月の透析効率チェックの他、透析液排泄の UV 吸光度を連続的に測定することで透析量を監視・記録する透析量モニター (DDM: Dialysis Dose Monitor) も全台搭載し、毎透析で透析効率の把握をしています。



閉塞性動脈硬化症など下肢血行障害に対するレオカーナ治療、LDL吸着療法にも対応しております。

附設するクリニックとの施設間連携も行っており、病院でデータの一括管理を行っています。

各種感染症に対しては状況に応じて個別対応を行っております。



当院は地域歯科診療支援病院認定施設です

当院では、一般の歯科医院では対応する事が困難な症例や全身的な疾患により対応が困難な方の治療を中心に診療を行っております。

歯科医院だけでなく、近隣の医療機関からのご紹介を頂く事が多く、紹介率も増加してきております。歯科口腔外科における入院加療も対応しております。

葛飾区では唯一である地域歯科診療支援病院として、病院歯科の特性を生かし、医科・歯科連携を密に行い、患者さんに安心して安全な医療を提供いたします。



有病者歯科治療

当院は透析を専門とした病院内にある歯科口腔外科であり、透析患者さんの歯科治療に関しては多くの実績を持っております。

その他の基礎疾患に関しましても、有病者歯科医療学会認定専門医、指導医が在籍しており、主治医と連携を図り安全に治療を進めていきます。

治療内容によっては、事前に血液検査や心電図検査を行い、治療中も血圧計などのモニター監視下にて、全身状態を把握して診療に取り組んでおります。

車椅子のまま治療が可能です

当院は全館バリアフリーとなっており、車椅子でご移動いただけます。

また当科では車椅子から診療台への移乗が困難な方でもレントゲンから治療まで、全て車椅子のまま診療を受けることが可能となっております。



車椅子対応ユニット

有病者歯科医療学会認定研修施設です

当院には専門知識を持った指導医・専門医・認定歯科衛生士が在籍しており、治療にあたっております



* 現在東京都に26施設あり、葛飾区では当院のみとなっております

口腔外科

当院は葛飾区では唯一の口腔外科疾患に対する入院加療が可能な医療機関です。

日本口腔外科学会認定指導医が在籍しており、より専門的な診断と治療が可能となっております。



手術は、病院内の手術室で行っており、設備や衛生面においても万全の体制を整えております。

● 口腔外科症例（親知らず抜歯、有病者抜歯、良性腫瘍・嚢胞、口腔粘膜疾患、歯性感染、唾液腺炎、顎関節疾患、顎顔面領域の外傷、等）

● 検査 画像検査（CT・レントゲン・エコー） 病理検査（細胞診・組織生検） 細菌検査

● 静脈内鎮静法下での処置

● 入院下での手術・処置

※悪性腫瘍は診断まで行い高次医療機関に紹介とさせていただきます。

当院歯科口腔外科ホームページより 「紹介状・診療情報提供書書式」 とご紹介時に患者さんにお渡しいただく 「患者さんへのご案内」 がダウンロードできますのでご利用ください。

● 地域医療連携室

地域の保険・医療機関や福祉施設等との連携を強化し、患者さんの健康維持、病気の予防に貢献すること、医療・福祉に関する適切な情報提供に努めています。

■ 支援内容

医療に関する相談(当院・他院の受診について、入院・転院の相談)

医療費助成の案内

介護保険・福祉制度等の案内、利用支援

入院中から退院に向けての各種相談

ケアマネージャー、福祉事務所、訪問看護ステーション等との連携・調整

1Fロビーに総合相談窓口を設置しています。

患者さん、ご家族の方からのご相談も随時承っております。

【相談内容】

- ・ 転院や入院について ・ 退院後の訪問診療、訪問看護について
- ・ 介護保健サービス、福祉の制度を利用したい
- ・ 高額医療費、医療費の助成、障害手帳取得について など

※ご相談いただいた内容については、秘密保持を厳守致します。

● 栄養科

入院

栄養状態は病気の予防や治療、回復に大きく影響します。

良好な栄養状態の維持や栄養不良の改善を図るため、

「もう一口食べたいな」と思って頂ける美味しい治療食作りに力を入れています。療養中の食事が少しでも楽しみになるようにイベント食を実施しています。また、管理栄養士が食事訪問し患者さんに一人ひとりに合った栄養管理に努めています。栄養不良の方には多職種からなる栄養サポートチームが介入し、早期改善に努めています。



外来

個別栄養相談のほか、透析室の訪問栄養相談、糖尿病教室や腎臓病教室などの栄養教室も開催しています。

また、医師・看護師・管理栄養士など多職種と連携し、腎臓の機能低下を予防する透析予防指導にも力を入れています。



● 一般病棟

患者さんのニーズに応えるため、医師・看護師・コメディカル間で、細やかな情報共有を行っています。また、患者さんの状態変化に迅速に対応し、安心・安全な質の高い看護を提供できるよう努めています。病棟にも透析装置を配置しており、入院中の透析も可能です。



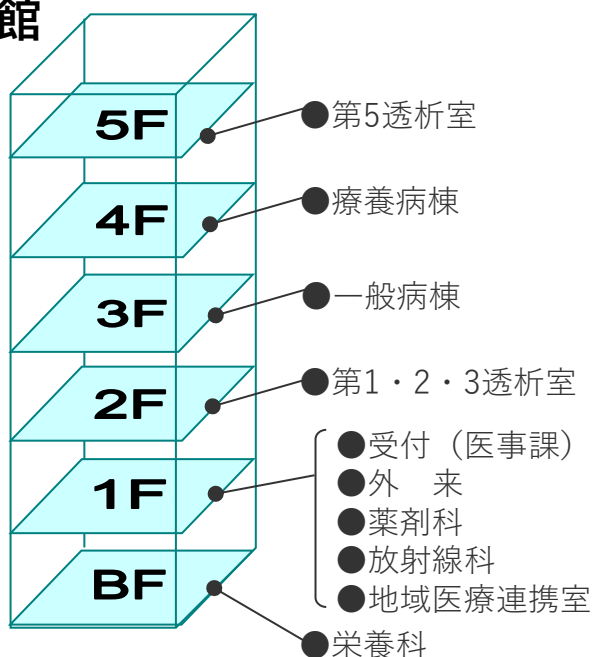
● 療養病棟

慢性期疾患や自宅・介護施設での生活が困難な患者さんが、医療ケアや看護ケアを受けながら療養生活を送る病棟です。患者さんの状態に応じて、リハビリテーション等の日常生活の支援が提供されます。

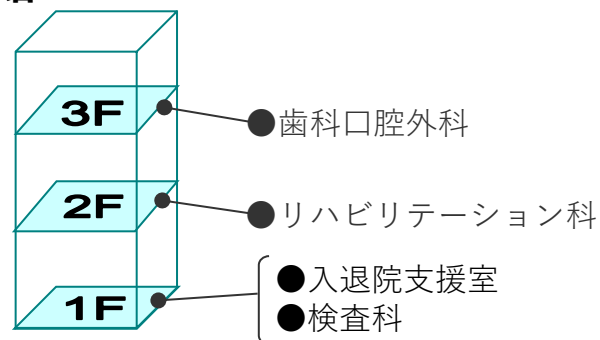


● 全館案内図

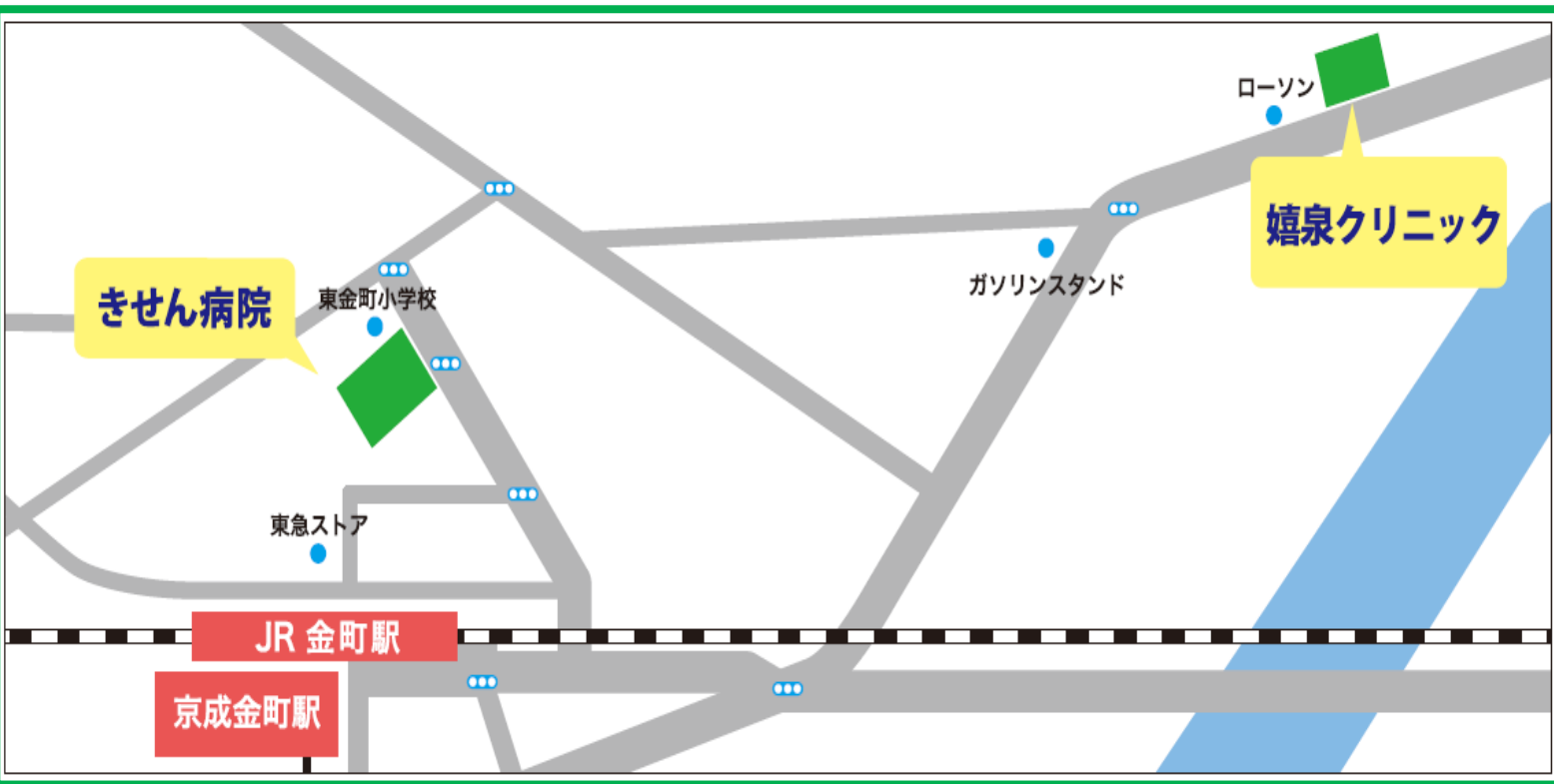
本館



別館



※当院は高齢の方や障害をお持ちの方が 安心してご利用いただけるよう、バリアフリーに対応しています。



金町駅北口より無料送迎バスを運行しています。

病院出発時刻

7時	00	15	30	45
8時	00	20	40	
9時	00	20	40	
10時	00	20	40	
11時	00	15	30	45
12時	00	15	30	45
13時	00	15	30	45
14時	00			

金町駅出発時刻

7時	05	20	35	50
8時	05	25	45	
9時	05	25	45	
10時	05	25	45	
11時	05	20	35	50
12時	05	20	35	50
13時	05	20	35	50
14時	05			



〒125-0041 東京都葛飾区東金町1-35-8

TEL 03-3600-9001

<https://www.kisen.or.jp/>

ホームページQRコード



〒125-0041 東京都葛飾区東金町5-37-5

TEL 03-5876-0550

<https://www.kisen.or.jp/clinic/>

ホームページQRコード

